

カルテ（項目追加版） 個別占用案件のカルテ及びチェックリスト

番号		占用目的		許可受者		場所	
----	--	------	--	------	--	----	--

1. 施設の概要

(占用者作成)

位置図		現況写真	
現在の利用 形態			
占用面積	m ²	付帯施設 等	
許可の 経緯	<当初許可> 年 月 日 <前回更新許可> 年 月 日 <許可期限> 年 月 日	利用者数 ・ 団体数	
堤内地・ 堤外地	堤内地 ・ 堤外地		
周辺の 土地利用の 状況			
関連諸計画 における占 用地の位置 付け			
その他 特記事項			

番号		占用目的		許可受者		場所	
----	--	------	--	------	--	----	--

2. 施設の現状


(占有者作成)

占有の 必要性	(代替性)		
	----- (必要性)		
管理状況	(施設管理)		
	----- (不法占有)		
	----- (維持管理計画)		
利用状況	(利用者・利用ルール)		
	----- (駐車場)		
前回審議の 意見		前回審議 意見の対応	
環境保全に 向けて申請 者の取り組 み	(環境への配慮)		
	----- (環境意識の啓発)		
安全への配 慮			

番号		占用目的		許可受者		場所	
----	--	------	--	------	--	----	--

3. 占用内容の変更

(占用者作成)

変更前の占有内容			変更後の占有内容	
変更要望の内容				
内容変更の必要性				
変更の規模				
変更場所の範囲図			管理体制	
占有内容変更による河川環境への影響				
占有内容変更後における環境保全に向けて申請者の取り組み				
その他特記事項				

番号		占用目的		許可受者		場所	
----	--	------	--	------	--	----	--

4. 施設の自然環境的状況

(河川管理者作成)

<p>占用地及び周辺の 自然環境</p>		
<p>自然環境上重要な場所</p>		
<p>水際の 状況</p>	<p>水域までの距離</p>	
	<p>水面との 高低差</p>	
<p>環境面から見た 望ましい利用方針</p>		

番号		占用目的		許可受者		場所	
----	--	------	--	------	--	----	--

5. 占用許可期間の更新、占用内容の変更についての意見

(委員会作成)

6. 河川管理者の判断

(河川管理者)

番号		占用目的		許可受者		場所	
----	--	------	--	------	--	----	--

【参考】平成●年度委員会での議事概要

項目 (位置付け)	細目 (整理番号)	内容	判定基準	申請者	(説明欄)	河川管理者	(説明欄)	委員会評価
生物多様性の保全・再生	生物多様性への配慮 A	施設周辺への配慮 A-1	施設周辺の生物多様性が保全されているか	○: 保全されている △: どちらともいえない ×: 保全されていない				
		横断方向の連続性 A-2	施設の横断方向の生態系の連続性が確保されているか	○: 連続性が確保されている △: どちらともいえない ×: 分断されている				
		工作物への配慮 A-3	舗装等を行う場合に、生物多様性に配慮した構造になっているか	○: 配慮されている △: どちらともいえない ×: 配慮されていない —: 該当する工作物がない				
	環境意識の啓発 B	環境保全への啓発対策 B-1	環境保全に関する啓発看板の設置等の対策を施しているか	○: 実績又は計画が妥当である △: 実績又は計画がやや妥当性にかける ×: 特に実施していない				
		河川愛護活動 B-2	環境保全に向けての河川愛護などの取り組みを行っているか	○: 実績又は計画が妥当である △: 実績又は計画がやや妥当性にかける ×: 特に実施していない				

項目 (位置付け)	細目 (整理番号)	内容	判定基準	申請者	(説明欄)	河川管理者	(説明欄)	委員会評価
川の 利用と 責任 C	利用形態	川とのふれあい C-1	利用者が川とふれあう(親水・自然観察等)ことが可能な施設か	○: 川とふれあう施設である △: どちらともいえない ×: 川とふれあう施設ではない				
	利用者・ 利用ル ル	利用状況の把握 C-2	施設の利用者数(時刻、曜日、季節など)を把握しているか	○: 把握している △: ある程度の推定はできる ×: 把握していない				
		利用上のルール C-3	利用上のルール(ゴミ処理方法など)を定めているか	○: 定めている △: 定めているが不十分 ×: 定めていない				
		利用者への明示 C-4	利用に関するルール、注意事項、緊急時の連絡先をわかりやすい場所に看板等で利用者へ明示しているか	○: 明示している △: 一部明示している ×: 明示していない				
		公共性の担保 C-5	設置する施設は、広く一般の用に供することが可能で、申請者や一部の利用者、団体だけに限られる排他・独占的な利用はないか	○: 排他・独占的な利用はない △: どちらともいえない、不明 ×: 排他・独占的な利用がある				
	駐車場	利用方法や管理体制への配慮 C-6	駐車場を利用する車と一般の河川利用者、近隣住民間に交通事故やトラブルが生じないよう、通行経路や利用方法、管理体制に配慮しているか	○: 十分配慮している △: 配慮しているが不十分 ×: 配慮が全く不足している、無配慮 一: 駐車場はない				
		設置のための検討の有無 C-7	駐車場の設置要望がある場合は、出入時の動線、安全対策、不法進入対策、管理体制、自然環境への影響など、詳細な検討をしているか	○: 十分検討している △: 検討しているが不十分、現在検討中 ×: 検討が全く不足している、未検討 一: 設置の要望や計画がない				

項目 (位置付け)	細目 (整理番号)	内容	判定基準	申請者	(説明欄)	河川管理者	(説明欄)	委員会評価
施設の 維持管理 D	管理体制 D-1	施設の管理体制を整備しているか (指定管理者制度等による管理者の明確化、管理事務所・詰所等がある等)	○:整備されている △:一部整備、整備途上 ×:整備されていない					
	管理計画 D-2	施設の管理計画は適正であるか	○:適正である △:一部改正の余地がある、改正中 ×:適正とはいえない、計画がない					
	不法占有 対策 D-3	利用者などが許可なく用具収納コンテナなどの不法占有物件を持ち込まないよう、 <u>適正に管理しているか</u>	○:適正管理されている ×:不法占有の実態がある					